

第139回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	普通預金	定期預金
売掛金	受取手形	買掛金	支払手形
未収入金	仮払法人税等	未払金	貸倒引当金
修繕引当金	資本金	資本準備金	繰越利益剰余金
建物	機械装置	建設仮勘定	建物減価償却累計額
機械装置減価償却累計額	土地	長期前払費用	売上
仕入	減価償却費	広告宣伝費	修繕費
租税公課	受取利息	支払利息	固定資産売却益
固定資産売却損			

1. 既存の営業所の増築工事について、4回に分けて各 ¥ 5,000,000 を分割支払いする建設工事契約を締結し、それぞれ建設仮勘定に計上している。これが完成して最終回の支払いを普通預金から行い、また、建設工事代金の総額 ¥ 20,000,000 を、建物と既存の営業所の修繕費 ¥ 1,000,000 に振り替えた。
2. 看板広告の設置に関する契約を締結し、今後2年分の広告費 ¥ 1,800,000 を当座預金から支払ってその総額をいったん資産に計上し、さらに計上した資産から当月分（1か月分）の費用の計上を行った。
3. 定期預金（半年満期、年利率0.5%）¥ 10,000,000 を銀行に預け入れていたが、この定期預金が満期となった。この満期額に、仮払法人税等に計上する源泉所得税（20%）控除後の受取利息手取額を加えた金額を、さらに半年満期の定期預金として継続した。
4. 保有する機械装置について定期修繕を実施し、修繕費用 ¥ 9,000,000 が当座預金から支払われた。この修繕については、前期までに引当金 ¥ 8,000,000 が設定されていた。
5. 土地の取得原価に含める不動産取得税 ¥ 500,000 の納税通知書と、固定資産税 ¥ 1,100,000（4期に分けて分納）の納税通知書を受け取り、これらを未払計上した。